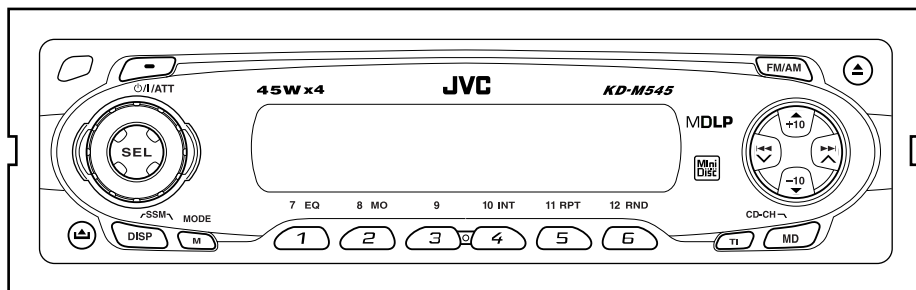


MDLP/MDレシーバー

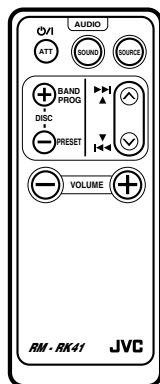
型名 KD-M545



MDLP

〈お知らせ〉

- お買い上げ時は、コントロールパネルが本体から外れています。
35ページの「コントロールパネルの着脱」をご覧ください。



— お買い上げありがとうございます —

⚠ご使用前に

この「取扱説明書」と別紙の「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

もくじ

	ページ		ページ
●安全上のご注意	3~5	●CDチェンジャー(別売りの)	
●使用上のご注意	6~7	CDを聞く	22~25
MDの取扱いについて	7	・全曲演奏(全CDのくり返し演奏)	22
●各部の名前	8~9	・曲(ファイル)の頭出し/早送り・早戻し	23
●リモコンの使いかた	10~11	・数字ボタンでCDを選ぶ	23
・リモコンの使いかた	10	・10曲ずつ選ぶ(MP3チェンジャーのみ)	23
・電池の入れかた	10	・次または前のフォルダにスキップする	23
・各部の名前	11	・リピート演奏(くり返し演奏)	24
●基本操作	12	・ランダム演奏	24
●時計を合わせる	13	・イントロスキャン	25
●ラジオを聞く	14~16	・CD演奏中の表示内容を変える	25
・放送局を選ぶ	14	●SELボタンを使って設定を	
・放送局を自動でメモリー(記憶)させる	14	変える	26~27
・放送局を選んでメモリー(記憶)させる	15	・各モードの機能説明	27
・放送局を呼び出す(プリセット選局)	15	●音量・音質の調節	28~29
・道路交通情報を聞く	16	・EQボタンで音質を選ぶ	29
・FM放送が雑音で聞きにくいときは	16	・EQのメモリー内容を変える	29
・放送受信中の表示内容を変える	16	●文字の入力のしかた	30~31
●MDを聞く	17~20	・文字の入力と修正・削除	30
・MDを挿入するときは	17	・文字配列表	31
・曲の頭出し/早送り・早戻し	17	●放送局名一覧	31~34
・長時間ステレオ再生について	17	●コントロールパネルの着脱	35
・グループ機能について	18	・コントロールパネルを外す	35
・ダイレクト演奏	18	・コントロールパネルを取り付ける	35
・リピート演奏(くり返し演奏)	19	●故障かな?と思う前に	36~37
・ランダム演奏	19	・こんな表示のときは	37
・イントロスキャン	19	●保証とアフターサービス	38
・MD演奏中の表示内容を変える	20	●主な仕様	39
・MDを取り出す	20	●お手入れ	裏表紙
・MDの盗難防止	20	・本体の清掃	裏表紙
●他の機器の音を聞く	21		

安全上のご注意

—はじめにお読みください—

絵表示について

この取扱説明書には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

●絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意



手をはさまれないよう注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



一般的指示

安全上のご注意(つづき) –はじめにお読みください–

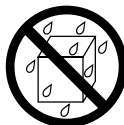
警告

本機はDC12Vマイナスアース車専用です。



- ・大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災・故障の原因となります。

車内に飲みかけのパック飲料等を放置しない。



水ぬれ禁止

- ・カップホルダーの取付位置によっては、こぼれた飲料が本機の内部に入り発煙や発火・故障の原因となります。

事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管する。



- ・万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

コード類は、取付説明書または取扱説明書の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく。



- ・ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

車両電源配線用コード以外で延長しない。



- ・コードの被覆が破れ、ショート・発熱により火災となったり電源容量オーバーにより火災の原因となります。

音が出ないなどの故障や異常のままで使用しない。



- ・万一、故障や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど)が起こったら、すぐに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。



- ・規定容量以上のヒューズを使用すると、火災・故障の原因となります。

本機を分解したり、改造しない。



分解禁止

- ・事故・火災・感電・故障の原因となります。

自動車を運転中に音量調節等の操作をしない。



- ・このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

⚠ 注意

本機の通風孔や放熱板をふさがない。



- ・通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する。



- ・車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

ディスク挿入口に異物を入れない。



- ・火災や感電・故障の原因となることがあります。

ディスク挿入口に手や指を入れない。



- ・けがの原因となることがあります。

手をはさまれないよう注意

本機を車載用以外には使用しない。



- ・感電やけがの原因となることがあります。

指定の電池以外は使用しない。



- ・電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚す原因となることがあります。

電池をリモコン内に挿入する場合は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖)に注意し、内部の表示通りに入れる。



- ・間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚す原因となることがあります。

リチウム電池を廃棄するときは、電池に絶縁テープ等を張って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄する。



- ・他の金属片等と、そのまま一緒に廃棄するとショートして発火、破裂の原因となることがあります。

電池をショートさせたり、分解や加熱をしたり、火や水の中に入れない。



- ・電池の破裂、液もれにより火災やけがの原因となることがあります。

使用上のご注意

●本機はDC12V、マイナスアース車専用です。大型トラックなどの24V車には使用できません。

●スピーカーはアンプの出力(1チャンネル当たり45W)に対し、入口に十分余裕のあるもの、インピーダンス4Ω～8Ωのものをお使いください。

●次のような場所は避けて取り付けてください。

- ・直射日光の当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける所など、温度が極端に高くなる場所
- ・雨が吹き込む所や水がかかったり、湿気が多い所
- ・ほこりの多い所

●安全運転のために…

- ・運転中は車外の音が聞こえる程度の音量に調節してお楽しみください。また**操作は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。**
- ・ステレオの音量は、お客様の心がけ次第で大きくも小さくもなります。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

●車内の温度は…

真夏の炎天下や冬期低温下で長時間駐車した後、MDを聞くときは、車内が常温に近くなるまでお待ちください。
(使用温度範囲：0℃～+40℃)

●LCD表示(表示窓)について

極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これはLCDの特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。

●バッテリーの過放電を防ぐため、エンジン停止中やアイドリング中は、大きな音量で長時間使用しないでください。

●結露(つゆつき)について

次のような場合、本機のレンズなどが結露してMDが正常に演奏できないことがあります。

- ・エアコン(暖房)を入れた直後
- ・湿気が多いとき

このようなときは、電源を入れたまま約1～2時間待ってからお使いください。

●海外での使用は…

本機は日本国内用です。海外での使用はできません。

●スピーカーコードの接続について

本機はBTL*回路方式を採用していますので、スピーカーの接続は必ず別冊の取付説明書の通りにしてください。

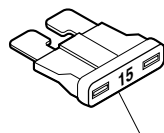
既設のスピーカーコードを利用するとき、左右のスピーカーコードの⊖側が車の金属部に接続されていたり、⊖側同士が接続されていると故障の原因になります。

*BTL：Balanced Transformerlessの略
バランスド トランスフォーマーレス
2組のパワーアンプを互いに逆相で駆動し、比較的低い電圧で高出力が得られる回路方式のことです。

●ヒューズの交換について

本機のヒューズは15A(アンペア)です。交換してもすぐ切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

また、15Aを超えるヒューズは絶対に使用しないでください。



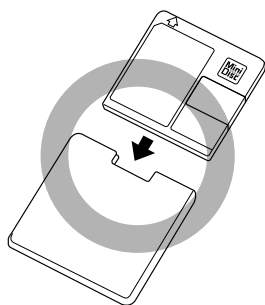
ヒューズ(15A)

●携帯電話を使用する場合は…

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してお使いください。ただし、運転中に携帯電話を使用すると、法律により罰せられます。

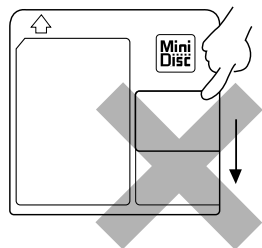
MDの取扱いについて

● MDを保管するときは



MDを本機から取り出して専用ケースに入れ、直射日光の当たる所やダッシュボードの上などは避けて保管してください。
MDが変形すると、故障の原因となります。

● MDのシャッターについて



MDのシャッターは、開けられないようになっています。無理に開けると、MDが破損する原因となります。

● MDにラベルを張ってお使いになる場合

ラベルは、はがれないように端の方までしっかりと張りつけてください。万一、ラベルエリアよりはみ出したり、はがれかかったままお使いになると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因になることがあります。

● 長時間MDを使用しないときは、必ず本機から取り出しておいてください。

● 定期的にお手入れを

MDがほこりやゴミで汚れたときは、乾いたやわらかい布でふき取ってから使用してください。

各部の名前

— ()内のページに説明があります。—

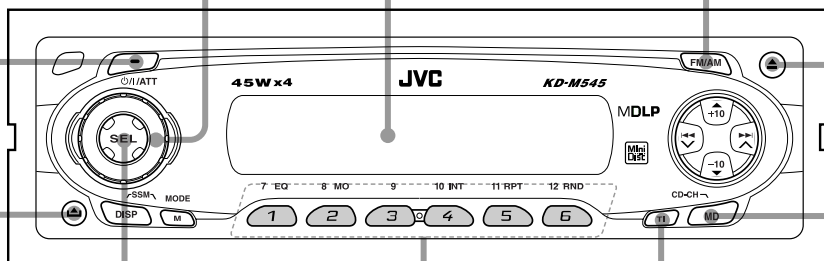
電源/ATNボタン (→12)
アッテネーター
電源の「入」↔「切」ができます。

▲ (MD取出し) ボタン (→17, 20)

回転ボリューム (→12, 26, 28)
音量調節や各種の設定ができます。

FM/AMボタン* (→12, 14)
ソース(音源)を「ラジオ」にしたりFMまたはAMの聞きたいバンドを選ぶことができます。

表示窓(ディスプレイ)



数字ボタン
・「MD」「CDチェンジャー」のとき：
1～12が機能します。(→18, 23)
・「ラジオ」のとき：
1～6が機能します。(→15)

トラフィックインフォメーション
T I ボタン* (→16)
道路交通情報を聞くとき使います。

セレクト
SELボタン (→13, 26, 28)
音量・音質調節のモードが選べます。
2秒以上押しと、時計合わせなどのSELボタンを使って設定を変えるモードになります。

MD/CD-CHボタン* (→12, 21, 22)
ソース(音源)を「MD」または「CDチェンジャー」にすることができます。

▲ (コントロールパネル取り外し) ボタン (→35)

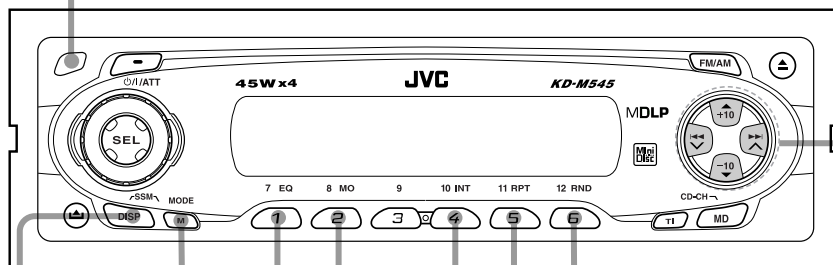
*印のボタンは電源を「入」にすることもできます。

◀◀、▶▶ボタン/選局ボタン(▽、△)/+10、-10ボタン/▲、▼ボタン
ソース(音源)によって働きが異なります。

ソース (音源)	「MD」「CDチェンジャー」	「ラジオ」
働 き	曲の頭出しや早送り、早戻しができます。 (⇒17、23) 「MD」の場合、▲(または▼)ボタンを押すと、グループスキップができます。(⇒18) 「MP3チェンジャー」の場合、▲(または▼)ボタンを押すと、次または前のフォルダにスキップすることができます。(⇒23) MODEボタンと併用すると、前後10曲の頭出しができます。(⇒18、23)	放送局を選局するとき使います(オート選局/マニュアル選局)。 (⇒14) ▲(または▼)ボタンはプリセット選局ができます。(⇒15)

リモコン受光部(⇒10)

付属のリモコン(RM-RK41)の信号をここで受信します。



モード MODEボタン

数字ボタンの働きを一時的に変えることができます。
(⇒14、16、18、19、23、24、25、29)

数字ボタン(MODEボタンを押したあとの働き)

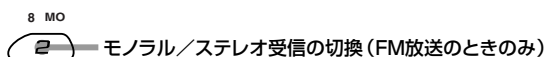
「MODE」表示が点灯中に操作します。

- 「MD」「CDチェンジャー」のとき：(⇒19、24、25)

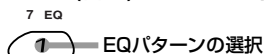


イントロ スキャン リピート 演奏 ランダム 演奏

- 「ラジオ」のとき：(⇒16)



- ソース(音源)に関係なく(⇒29)



ディスプレイ

DISPボタン

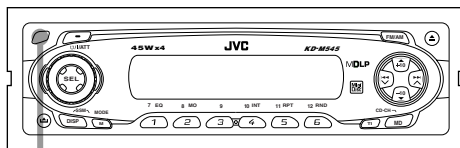
(⇒14、16、20、25、30)

メモリー機能
SSM機能を使って放送局をメモリーするときは、MODEボタンと同時に2秒以上押します。

リモコンの使いかた

リモコンの使いかた

- リモコン受光部に正しく向けてボタンを押します。
- 操作範囲は受光部正面より約±30°の範囲ですが、斜めから操作すると受信しにくくなります。
- 受光部に直射日光などの強い光が当たらないようにしてください。また受光部の前に障害物を置かないでください。(動作しないことがあります)
- 付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池(CR 2025:市販品)と交換してください。



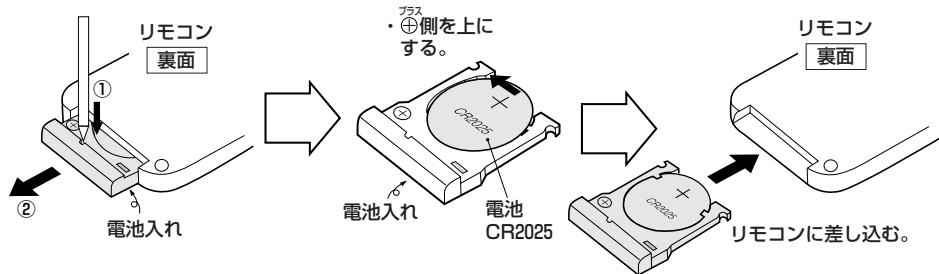
リモコン受光部

ご注意

- 長時間直射日光が当たる場所(ダッシュボードの上など)に、リモコンを置かないでください。変形や故障の原因となります。

電池の入れかた

ボールペンなどを電池入れの溝に入れて引き出す。



● 電池の交換時期(目安)は…

リモコン操作のできる距離が短くなったり、動作が不安定になってきたときは、電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。

使用済みの電池は、絶縁テープなどを張って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄して下さい。

各部の名前

電源/ATTボタン

1秒以上押しと電源の「入」↔「切」ができます。「ポン」と押しと音量を一時的に下げることができます。

DISC+/BANDボタン

- ・「ラジオ」のとき：バンドが選べます。
- ・「MD」のとき：グループ分けされているMDに限り、次のグループの頭にスキップできます。
- ・「CDチェンジャー」のとき：CDが選べます。
(プログラムプログラムの機能はありません)

DISC-/PRESETボタン

- ・「ラジオ」のとき：プリセットしてある放送局(1ch～6ch)の選局ができます。プリセット選局になります。
- ・「MD」のとき：グループ分けされているMDに限り、今のグループの頭にスキップできます。押しごとに前のグループの頭にスキップできます。
- ・「CDチェンジャー」のとき：CDが選べます。

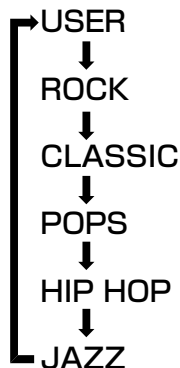
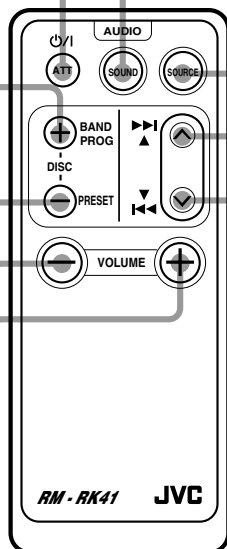
VOLUME+、-(音量)ボタン

音量の調節ができます。

- ・ +：音量が上がります。
- ・ -：音量下がります。

SOUNDボタン

EQパターンがダイレクトに選べます。



SOURCEボタン

ソース(音源)を選ぶとき使います。押しごとに



と変わります。ただし本体にMDが入っていなかったりCDチェンジャーが接続されていないときは、そのソース(音源)は選べません。

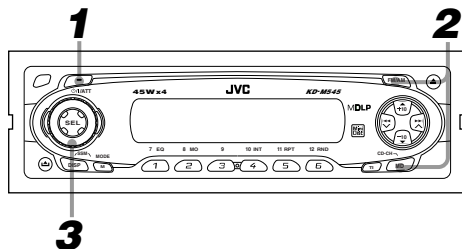
▶▶/△、◀◀/▽ボタン

- ・「ラジオ」のとき：オート選局(SEEK)ができます。
- ・「MD」と「CDチェンジャー」のとき：曲(ファイル)の頭出しや早送り、早戻しができます。
(▲と▽の機能はありません)

基本操作

準備

- 車のエンジンをかける。本機は、エンジンキーが「OFF」またはACC「OFF」の状態では電源を入れることができません。



3 SELを回して音量を調節する



- 調節範囲
VOLUME 00 ~ VOLUME 50
(初期設定 VOLUME 15)

- 音量を一時的に下げる
●/I(電源)/ATTボタンを「ボン」と押すと、「ATT」が点滅表示され音量が下がります。もう一度押すと元の音量に戻ります。

1 ON/OFFを押して電源を入れる



- 「WELCOME!...JVC」が表示され、電源を切る前のソース(音源)...お買い上げ時はFM1...が表示されます。

2 ソース(音源)を選ぶ

FM/AM

- 「ラジオ」... 押すごとにFMとAM放送のバンド
(FM1 → FM2)
↑ ↓
(AM2 ← AM1)
が選べます。

CD-CH →

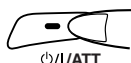
MD

- 「MD」*1
↓
「CD-CH」*2

- *1 本機にMDが入っているときのみ
- *2 CDチェンジャーが接続されているときのみ

- これらのボタンは、**ダイレクトソース** 切換機能のほかに電源を「入」することもできます。

●電源を「切」にする



- ON/OFF(電源)/ATTボタンを1秒以上押します。「SEE YOU」が表示され電源が切れます。

●車のエンジンキーが「OFF」のときでも次のボタンは、操作できます。

- ▲(MD取出し)ボタン... MDの出し入れ
- DISPボタン... 5秒間時計表示

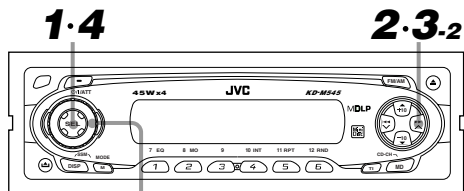
ただし、これらのボタンで電源を入れることはできません。

〈お知らせ〉

- 「CD-CH」は、SELボタンを使って設定を変えると、ライン インプット「LINE INPUT」になり、外部機器を接続してご使用になれます(→21、26~27ページ参照)。
- ▲(MD取出し)ボタンは、電源「切」のときも操作できますがソース(音源)は切換わりません。
- 音量・音質の調節は28~29ページをご覧ください。

時計を合わせる

時計を合わせる



3.1・3.3

1 SEL を2秒以上押す

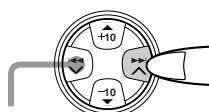


- ・お買い上げ時は「CLOCK HOUR」が表示されます。→手順3へ進む
- ・これ以外のときは、選ばれているモードが表示されます。

・2秒以上押す。

15秒以内に

2 (または) を数回押して「CLOCK HOUR」を選ぶ



逆に選べます。

→ CLOCK HOUR

15秒以内に

3 SEL と (または) で現在時刻に合わせる

例：7時30分に合わせる
(12時間表示方式です)

3-1 「時」を7に合わせる

「時」表示



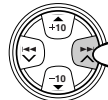
「時」を戻す 「時」を進める



1秒ごとに点滅

3-2 クロック ミニッツ 「CLOCK MIN」を選び...

3-3 「分」を30に合わせる



「分」を戻す 「分」を進める

15秒以内に

4 SEL を押す

- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。SELボタンを押さないときは、15秒後に元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

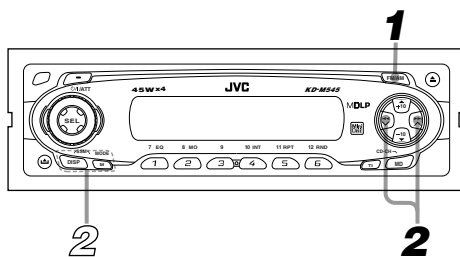
- 本機の時計は、月に1分程度のズレを生じることがあります。
- 時刻を合わせ直すときも手順1~4の操作をします。
- SELボタンを使ってその他の設定を変更したいときは、26~27ページをご覧ください。

ラジオを聞く

1 FM/AM を押してバンドを選ぶ

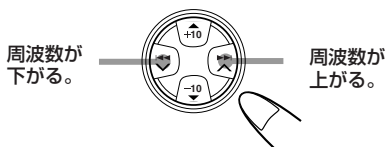


・押すごとに
FM1 → FM2
↑ ↓
AM2 ← AM1
と選べます。



放送局を選ぶ

2 (↑) (または ↓) を押して選局する

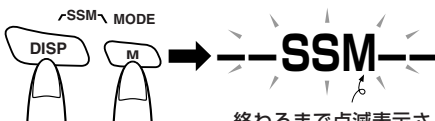


- オート選局：「ポン」と押して離す。
(シーク) 「SEEK」が表示され、本機が自動で放送局を探し、受信すると停止します。
- マニュアル選局：1秒以上押して「M」を点滅表示させたあと、「ポン・ポン」と押して選局する。
・ FM放送は0.1MHz、AM放送は9kHzずつ変わり、押し続けると連続して周波数が変わります。

放送局を自動でメモリー(記憶)させる

—SSM(ストロングステーションメモリー)機能—

2 DISP と MODE を同時に2秒以上押す



・同時に2秒以上押す。

終わるまで点滅表示されます。

- 本機が自動で電波の強い放送局を数字ボタンの **1** ~ **6** にメモリーしていきます。



- メモリーし終わると数字ボタン **1** に記憶された放送局が表示されます。
- バンドごとに最大6局ずつメモリーされます。

〈お知らせ〉

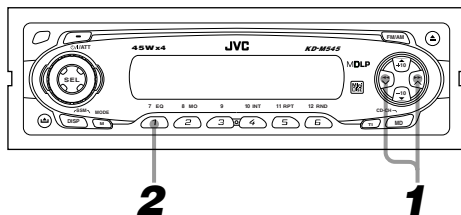
- ソース(音源)を「ラジオ」にするとFM放送は **FM1** または **FM2**、AM放送は **AM1** または **AM2** が表示されます。
- 受信状態が悪いと、オート選局が自動停止しないことがあります。
- マニュアル選局のモードは、選局の操作を止めてから5秒後に自動で解除されます。
- AM放送はモノラル受信です。

〈お知らせ〉

- SSM機能を使うと、すでにそのバンドにメモリーしてあった放送局は取り消されます。
- 放送局が6局より少ないときは、前のメモリー内容が残ります。
- 受信状態が悪いと、うまくメモリーされないことがあります。よく受信できる所に移動してから操作してください。
- 放送を聞くときは、プリセット選局が利用できます⇒(15ページ参照)。

放送局を選んでメモリー(記憶)させる

SSM機能を使って自動でメモリーされるほか、放送局を選んでから数字ボタンにメモリーしておくこともできます。



例：FM放送の81.3MHzを **1** ボタンにメモリーする

1 (または) でFM81.3MHzを選局する

→14ページの「オート選局またはマニュアル選局」参照

2 数字ボタンの **1** を2秒以上押す



・2秒以上押す。
押した数字ボタンと同じ数字が点滅表示されると、メモリーされます。これをマニュアルプリセットといいます。

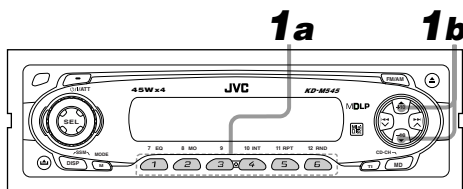
- 数字ボタンのメモリー順を変えたり、新しい放送局を追加するときなどに使うと便利です。

〈お知らせ〉

- この操作はSSM機能で放送局をメモリーした後にしてください。あとからSSM機能を利用すると、取り消されることがあります。
- 数字ボタンは必ず2秒以上押し続けてください。押す時間が短いとメモリーされません。

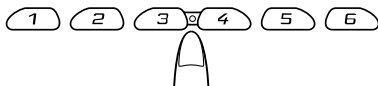
放送局を呼び出す(プリセット選局)

数字ボタン(1~6)にメモリー(記憶)されている放送局がワンタッチで選局できます。



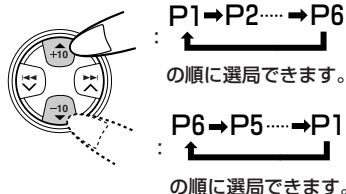
1a 数字ボタン(1~6)を押して選局する

(プリセット選局といいます)



- 数字ボタン(1~6)にメモリー(記憶)されている放送局がワンタッチで選局できます。
(数字ボタンは2秒以上押し続けないでください)

1b (または) を押して選局する

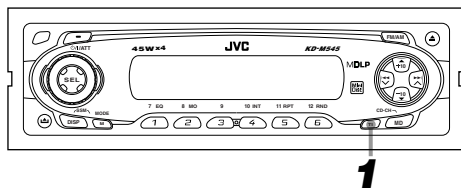


ご注意

- バッテリー交換などで本機への電源が途切れると、メモリー(記憶)した放送局は取り消されます。また時刻表示は1:00に戻ります。電源を接続したらもう一度設定し直してください。

ラジオを聞く(つづき)

道路交通情報を聞く



1 TI を押す



TI → TI 1620kHz

高速道路などの特定地域では、AM1620kHzで道路交通情報を聞くことができます。聞きたいところでTI*ボタンを押すと、ソース(音源)に関係なく1620kHzが受信できます。

TI が表示窓に表示されます。

● AM1629kHzで道路交通情報を行っている地域のと き

AM1620kHz受信中に(📶) (または 📶) を押すと、AM1629kHzが受信できます。もう一度(📶) (または 📶) を押すと、AM1620kHzの受信に戻ります。

- TIボタンを押して放送を聞いている状態では、放送局名を表示させることはできません。
- このモードのときはボリュームが独立しておりますので、聞きやすい音量に調節してお使いください。もう一度押すと元のソース(音源)に戻り、音量も元に戻ります。

* TIとは…

トラフィック インフォメーション
Traffic Information(交通情報)の略です。

FM放送が雑音で聞きにくいときは

FMステレオ放送受信時に、電波状態が悪くて雑音が多いときは、FM放送を「MONO ON」に切換えます。

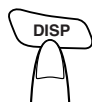


・表示窓のMODE表示が消える前に操作します。

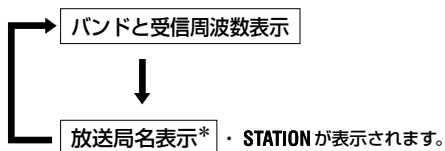


表示窓に「MO」が表示され、モノラル受信モードになり聞きやすくなります。電波状態が良くなったらもう一度同じ操作で「MONO OFF」に切換えます。FMステレオ放送を受信すると「ST」が表示されます。

放送受信中の表示内容を変える

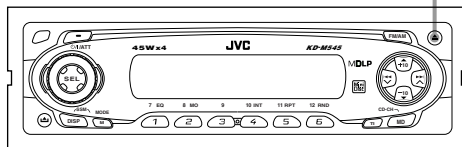


DISPボタンを押すと、表示内容を変えることができます。



* 「SELボタンを使って設定を変える」のStationSetの操作で放送局名を表示させることができます。「ご利用の地域を選ぶ」の操作(⇒26~27ページ参照)をすると表示されます。ご利用の地域を設定する前は「NoName」が表示されます。この場合、5秒後に「バンドと周波数表示」に戻ります。なお、放送局名はスクロール表示されません。

MDを聞く

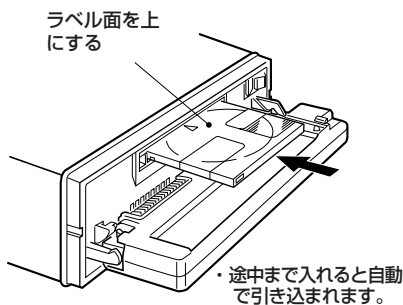


1 (MD取出し)を押す




・コントロールパネルが開いてMDの挿入口が現われます。

2 MDを入れ、コントロールパネルを閉める⇒ソース(音源)が「MD」になり演奏スタート





・パネルを閉めた直後は、「-- PLAY」が表示されMDのデータを読み込んでいます。終わると、1曲目から演奏がスタートします。

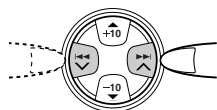
・MDが入っていることを表すとソース(音源)を表す **MD** が表示されます。

- MD演奏中に電源を切ったときは電源を入れると、電源を切ったところから自動的に演奏がスタートします。

MDを挿入するときは

- 故障を防止するため次のことを確認してください。
 - ・ラベル面を上にする。
 - ・挿入方向を表すやの表示に従って本体に入れる。
 - ・無理に押し込まない。
(途中で入れると自動で引き込まれます)
 - ・ラベルのはがれかかったMDは使用しない。

曲の頭出し／早送り・早戻し



曲の頭出し (スキップ)	<p>▶▶ : 押すごとに次の曲の頭に移ります。</p> <p>◀◀ : 演奏中の曲の頭に戻ります。さらに押すごとに前の曲の頭に戻ります。</p>
早送り・早戻し (サーチ)	<p>▶▶ : 押し続けている間早送りされます。</p> <p>◀◀ : 押し続けている間早戻しされます。</p> <p>演奏中の音が小さく聞こえ、指を離すと普通の演奏に戻ります。</p>

長時間ステレオ再生について

本機はMDLPに対応しています。音声データを高精度圧縮技術ATRAC 3で録音済みのMDの場合、LP 4モードは最長320分、LP 2モードは最長160分の長時間ステレオ再生が可能です(MD80使用時)。LP 2またはLP 4で録音したMDを演奏すると、表示窓に「LP 2」または「LP 4」が表示されます。MDLPに対応していないMDレコーダーで録音したMDは、SPを表示しませんが標準モードで再生されます。

MDを聞く(つづき)

グループ機能について

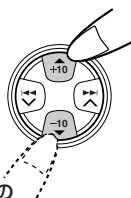
ミニコンボなどでステレオ長時間録音(MDLP)するとき、収録曲をCDごとやアーティストごとなど、いくつかのグループに分けておくと素早く選曲できます。

・グループごとに録音した例

グループ 1			グループ 2			グループ 3	
曲番号	曲番号	曲番号	曲番号	曲番号	曲番号	曲番号	曲番号
1	2	3	4	5	6	7	8

● 聞きたいグループを選ぶ

▲(または▼)ボタンを押すと、選んだグループの頭の曲から聞くことができます。これをグループスキップといいます。



次のグループの頭へ移る。
例えば、グループ1を演奏中に▲ボタンを押すと、グループ2の曲番号4の頭にスキップします。

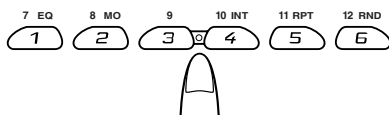
今のグループの頭に戻る。
押すごとに前のグループの頭に戻る。

〈お知らせ〉

- 通常の2倍の時間でモノラル録音されているMDは、自動的にモノラルで再生されます。
- データ用MDについて
データ用MDは使用できません。音楽用のMDを使用してください。

ダイレクト演奏

演奏中に別の曲がダイレクトに選べます。

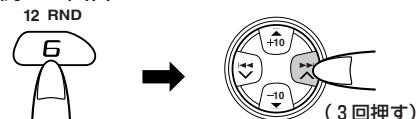


- ・ 1～6曲目
数字ボタンを「ポン」と押します。
例：3曲目のとき
- ・ 7～12曲目
数字ボタンを1秒以上押します。
例：12曲目のとき



- ・ 13曲目以上は
▶▶ボタンを併用します。

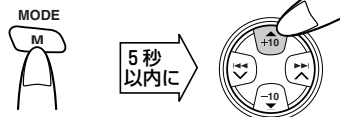
例：15曲目



- ・ 1秒以上押す。
- ・ 12+▶▶ボタンを押した回数の曲が演奏されます。

またMODEボタンと+10(または-10)ボタンを使うと、10曲ずつダイレクトに選べます。

例：32曲入りMDのとき

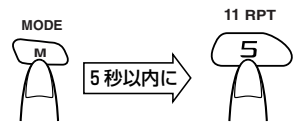


01 → 10 → 20 → 30 → 32

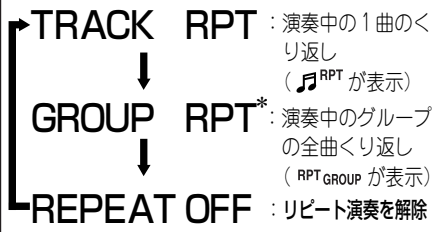
- ・ MODEボタンを押したあと+10ボタンを押すと、このような頭出しができます。-10ボタンを押すと、逆に選べます。
- ・ 曲数が10曲に足りないときは、最後の曲が選ばれます。
- ・ +10(または-10)ボタンをくり返して押すときは、2秒以上間隔を空けないで押してください。

リピート演奏(くり返し演奏)

演奏中の曲をくり返して聞くことができます。



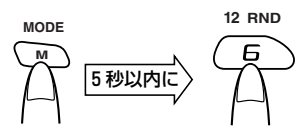
- ・MODEボタンを押す。
- ・RPTボタンを押してリピート演奏のモードを選ぶ。



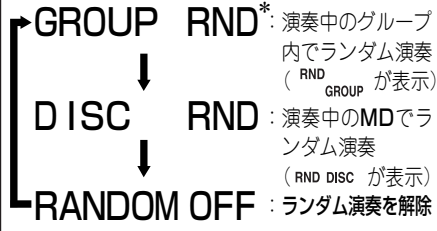
*グループ分けされているMDに限り表示されます。

ランダム演奏

MDの収録順に関係なく、ランダム(無作為)な順番で聞くことができます。



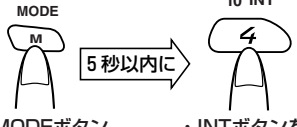
- ・MODEボタンを押す。
- ・RNDボタンを押してランダム演奏のモードを選ぶ。



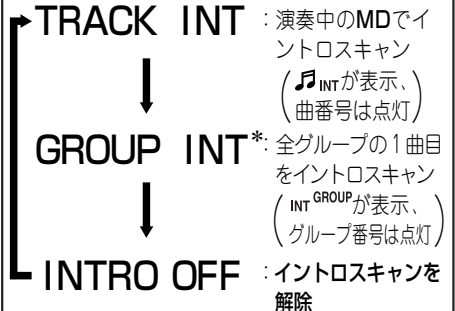
*グループ分けされているMDに限り表示されます。

イントロスキャン

聞きたい曲が素早く探せます。曲の頭を15秒ずつ演奏していきます。聞きたい曲が見つかったら◀◀ボタンを押します。



- ・MODEボタンを押す。
- ・INTボタンを押してイントロスキャンのモードを選ぶ。

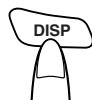


- 一通りイントロスキャンが終わると解除されます。

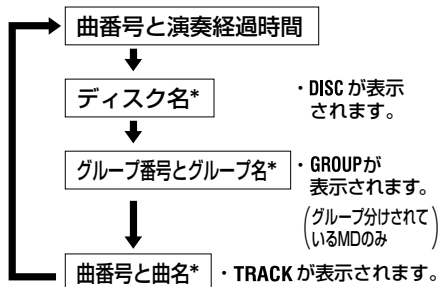
*グループ分けされているMDに限り表示されます。

MDを聞く(つづき)

MD演奏中の表示内容を変える



DISPボタンを「ポン・ポン」と押し、表示内容を変えることができます。



*記録されていないMDでは「NoName」表示になります。また、グループ番号および曲番号は、グループ名/曲名のスクロール表示が終わると表示されません。

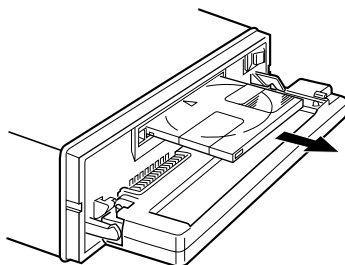
〈お知らせ〉

- ディスク名やグループ名、曲名は半角の英数字、カタカナ、記号がスクロール表示されます。DISPボタンを1秒以上押ししたときもスクロール表示されます。また曲名がスクロール表示される時、曲番号も表示されます。グループ名がスクロール表示される時、グループ番号(G01など)も表示されます。
- スクロール表示は、お買い上げ時には自動で1回スクロールする状態：SCRL ONCEスクロール ワン オート になっています。SCRL AUTO(自動)またはSCRL OFF(切)に変えることもできます(⇒26～27ページ参照)。
- 文字表示については、英数字・カタカナなどの半角文字が表示されます。漢字、全角文字または一部の記号などは表示されません(⇒31ページ参照)。

MDを取り出す



▲(MD取出し)ボタンを押します。コントロールパネルが開いてMDが出てきます。MDを入れる前のソース(音源)に戻ります。



〈お知らせ〉

- エンジンキーが「OFF」のときでもMDは取り出せます。この場合、MDが出てきたあと電源が切れます。

MDの盗難防止

MDを他の人が取り出せないようにすることができます。

CD-CH-



を押したまま…



を同時に2秒以上押し。

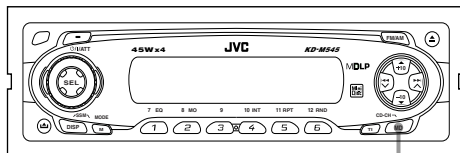


- 「NO EJECT」が点滅表示され、MDの取り出しができなくなります。もう一度同じ操作をすると「EJECT OK」が点滅表示され、MDが取り出せるようになります。

他の機器の音を聞く

準備

- 変換コード: KS-U57(別売り)を使ってCDチェンジャー端子にカーAV機器を接続しておきます。⇒別紙の取付説明書参照
- CD-CHのソース(音源)を「LINE INPUT」に切換えておきます(⇒26～27ページ参照)。



1

1 CD-CHへ
MD を押してソース(音源)を「LINE INPUT(外部入力)」にする

CD-CHへ



EXT
↓
LINE INPUT

・ソース(音源)を表す「LINE」が表示されます。

2 接続した機器を演奏状態にする

・接続した機器に音量調節があるときは、MDなどの演奏音と同じ程度に聞こえるように調節してください。

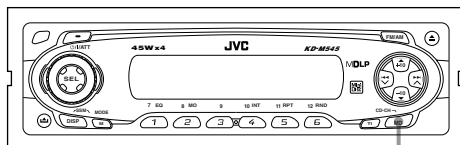
〈お知らせ〉

- 接続ができる他の機器がステレオミニ端子のときは、KS-U58(別売り)が使えます。接続する機器の取扱説明書をよくお読みになり、正しく配線してください。
- すでにCDチェンジャーを接続しているときは、ご利用になれません。

CDチェンジャー(別売り)のCDを聞く

- 準備** ● CDチェンジャー内のマガジンに聞きたいCDを入れておきます。

全曲演奏 (全CDのくり返し演奏)



1

1 **CD-CH** を押してソース(音源)を「CD-CH」にする

● 音楽用CDのとき

最初のCDの1曲目から演奏が始まります。

ソース(音源)を表す **CD-CH** が表示されます。

CD-CH 01 PLAY



① 曲番号 ② 演奏経過時間

CD-CH 01 00'01"

- 最初のCDの演奏が終わると、自動で次のCDの演奏になります。マガジン内の全CDのくり返し演奏になります。

● 演奏を途中でやめる

FM/AMボタンなどを押して他のソース(音源)に切換えます。または電源を「切」にします。

● MP3ディスクのとき

ファイルチェック後、最初のCDのファイル1から演奏が始まります。

ソース(音源)を表す **CD-CH** と **MP3** が表示されます。

CD-CH 01 PLAY

① CD番号 ↓ ② フォルダ番号

CD-CH CD 1-F00

③ 固定表示になります。

CD-CH MP3 DISC

④ 曲番号 ↓ ⑤ 曲名 [ファイル名表示] *

CD-CH TRACK 01 holler

⑥ 曲番号 ↓ ⑦ 演奏経過時間

CD-CH 01 00'01"

* TAG情報が記録されていないとき。

〈お知らせ〉

- MP3ディスクの項目は、MP3チェンジャーを本機に接続しているときに限ります。
- 多くの階層を持つディスクやCD-RWに記録したディスク、マルチセッションディスクでは再生が始まるまで時間がかかります。
- 階層化したフォルダのあるディスクは、8階層まで再生できます。詳しくは、MP3チェンジャーに付属の「音楽用ファイルMP3 Q&A集」をご覧ください。
- 本機でコントロールできるチェンジャーについて
 - ・ CH-MPシリーズのMP3チェンジャー (CDテキスト対応)
 - ・ CH-XシリーズのCDチェンジャー (CH-X99を除く)

KD-MKシリーズのCDチェンジャーは、コントロールできません。

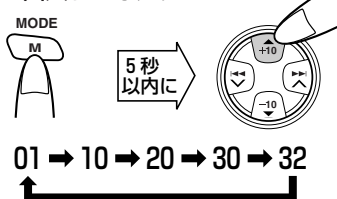
曲(ファイル)の頭出し/早送り・早戻し

曲(ファイル)の頭出し (スキップ)	▶▶ : 押すごとに次の曲(ファイル)の頭に移ります。 ◀◀ : 演奏中の曲(ファイル)の頭に戻ります。さらに押すごとに前の曲(ファイル)の頭に戻ります。
早送り・早戻し (サーチ)	▶▶ : 押し続けている間早送りされます。 ◀◀ : 押し続けている間早戻しされます。 演奏中の音が小さく聞こえ、指を離すと普通の演奏に戻ります。

10曲ずつ選ぶ(MP3チェンジャーのみ)

MODEボタンと+10(または-10)ボタンを使うと、フォルダ内で10曲ずつダイレクトに選べます。

例：32曲入りフォルダのとき



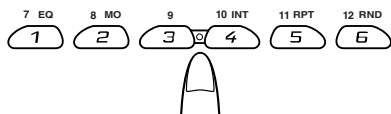
・MODEボタンを押したあと+10ボタンを押すと、このような頭出しができます。-10ボタンを押すと、逆に選べます。

＜お知らせ＞

- 曲数が10曲に足りないときは、最後の曲が選ばれます。
- +10(または-10)ボタンをくり返して押すときは、2秒以上間隔を空けないで押してください。

数字ボタンでCDを選ぶ

聞きたいCDが数字ボタンでダイレクトに選べます。選んだCDの1曲目から聞けます。



・ 1～6曲目

数字ボタンを「ポン」と押します。

例：3枚目のとき



・ 7～12曲目

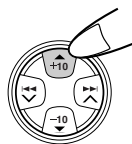
数字ボタンを1秒以上押します。

例：12枚目のとき



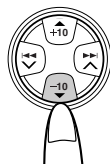
・ 1秒以上押す。

次または前のフォルダにスキップする



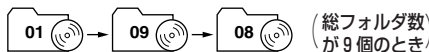
▲、▼ボタンの▲側を押すと、押すごとに、次のMP3を含むフォルダにスキップします。

例：MP3ファイルのフォルダ3を演奏中のとき



▲、▼ボタンの▼側を押すと、押すごとに、前のMP3を含むフォルダにスキップします。

例：MP3ファイルのフォルダ1を演奏中のとき



CDチェンジャー(別売り)のCDを聞く(つづき)

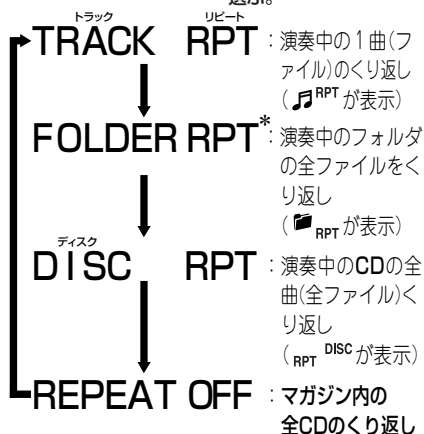
リピート演奏(くり返し演奏)

演奏中の曲をくり返して聞くことができます。



・MODEボタンを押す。

・RPTボタンを押してリピート演奏のモードを選ぶ。



* MP3チェンジャーでMP3ディスクを演奏しているときのみ

ランダム演奏

CDの収録順に関係なく、ランダム(無作為)な順番で聞くことができます。



・MODEボタンを押す。

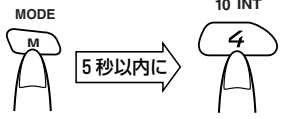
・RNDボタンを押してランダム演奏のモードを選ぶ。



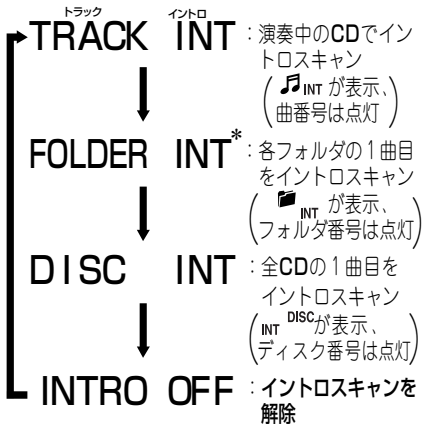
* MP3チェンジャーでMP3ディスクを演奏しているときのみ

イントロスキャン

聞きたい曲やCDが素早く探せます。曲の頭を15秒ずつ演奏していきます。聞きたい曲またはCDが見つかったら◀◀ボタンを押します。



- ・MODEボタンを押す。
- ・INTボタンを押してイントロスキャンのモードを選ぶ。



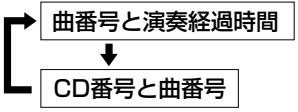
*MP3チェンジャーでMP3ディスクを演奏しているときのみに

CD演奏中の表示内容を変える

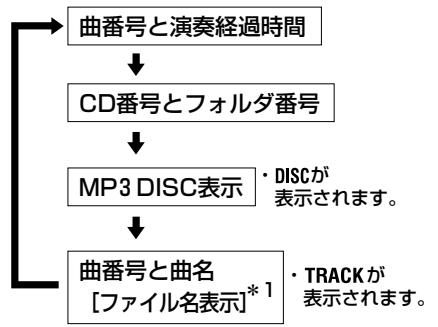


DISPボタンを押すと、表示内容を変えることができます。

●音楽用CDのとき



●MP3ディスクのID3 TAGがあるとき

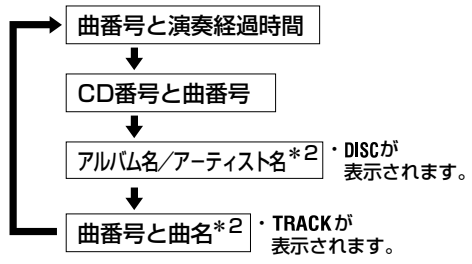


*1 [] の表示は、ID3 TAGがないとき

＜お知らせ＞

- 表示できる文字は半角英数字、カタカナです。その他の文字は正しく表示されません。

●CDテキストのとき




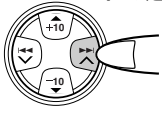
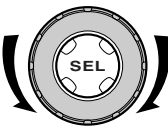
*2 記録されていないときは、「NoName」が表示されます。

＜お知らせ＞

- 文字表示については、半角英数字が表示されます。漢字、全角文字および一部の記号などは表示されません。
- CH-X1200で日本語のCDテキストを演奏しても、日本語は表示されません。

SELボタンを使って設定を変える

●SELボタンのモード一覧

1 SELボタンを 2秒以上押す		2 ▶▶(または◀◀)ボ タンでモードを選ぶ		3 回転ボリュームで設定する		参 照 ページ
						
モード	初期設定値	設定				
CLOCK HOUR ↓ CLOCK MIN ↓ CLOCK DISP ↓ LEVEL ↓ DIMMER ↓ StationSet ↓ CONTRAST ↓ SCROLL ↓ EXT INPUT*	1 : 00	1 → 12 → 11 → ……	1 → 2 → 3 → ……	13		
		00 → 59 → 58 → ……	00 → 01 → 02 → ……			
	CLOCK OFF	CLOCK OFF	CLOCK ON	27		
	LEVEL 2	LEVEL 1 ←————→ LEVEL 2 ↑ ↓ ↓ ↑ LEVEL OFF		27		
	DIM AUTO	DIM AUTO ←————→ DIM OFF ↑ ↓ ↓ ↑ DIM ON		27		
	エリア ナシ	エリア ナシ ↔ ホッカイドウ ↔ トウホク ↓ ↓ オキナワ カントウ ↓ ↓ キュウシュウ チュウブ ↓ ↓ シコク ↔ チュウゴク ↔ キンキ		27		
	CONTRAST 5	CONTRAST 1 ~ CONTRAST 10		27		
	SCROLL ONCE	SCRL ONCE ←————→ SCRL AUTO ↑ ↓ ↓ ↑ SCRL OFF		27		
	CD CHANGER	CD CHANGER	LINE INPUT	27		

*現在のソース(音源)が「CD-CH」または「LINE INPUT」のときは表示されません。

〈お知らせ〉

- ◀◀ボタンを押すとSELボタンのモードは逆に選べます。
- 各操作は、15秒以上間隔を空けないでください。
- 設定ができたあとは、SELボタンを押して終了します。
SELボタンを押さないときは、15秒後に自動で終了します。
- バッテリー交換などで本機への電源が途切れると、設定した内容は初期設定に戻ります。

各モードの機能説明

クロック ディスプレイ CLOCK DISP

エンジンキーが「ON」またはACC「ON」の場合に、本機の電源を「切」にしたとき表示窓に時計を表示させておくことができます。

- **CLOCK ON** : 時計を表示します。
- **CLOCK OFF** : 時計は表示しません。
DISP ボタンを押したときだけ5秒間表示します。

レベル LEVEL

表示窓のレベルメーターの表示方法を変えることができます。

- **LEVEL 1** : レベルメーター 1
(音量に応じて点灯します)
- **LEVEL 2** : レベルメーター 2
(音量に応じて点灯します)
- **LEVEL OFF** : レベルメーターは表示されません。

ディマー DIMMER

表示窓の明るさを使用状況に応じて変えることができます。

- **DIM AUTO** : 車両のライトのON/OFFに連動して明るさが変わります。
(「DIM AUTO」で使うときは、本機の「イルミネーションコード」を車両のイルミネーション電源に接続しておきます)
- **DIM OFF** : 明るさは変わりません。
- **DIM ON** : 常時暗くなります。

ステーション セット StationSet

お使いになる地域の放送局を受信したとき、自動でその放送局名を表示させることができます。

- **エリアナシ** : 放送局名は表示しません。
- **ホッカイドウ、トウホク、カントウ、チュウブ、キンキ、チュウゴク、シコク、キュウシュウ、オキナワ** : ご利用の地域を選んでください。
- **地域ごとの「放送局名一覧」は31～34ページをご覧ください。**

コントラスト CONTRAST

表示窓のコントラストを調節することができます。
運転席から表示窓がよく見えるように調節します。

- **CONTRAST 1 ~ CONTRAST 10**

スクロール SCROLL

MDの文字表示がスクロール表示されるときモードを変えることができます。

- **SCRL ONCE** : DISP ボタンで表示内容を切替えたときや曲が切替わったときに1回スクロール。
- **SCRL AUTO** : 一定時間ごとにスクロールをくり返す。
- **SCRL OFF** : DISP ボタンを1秒以上押したときだけスクロール。

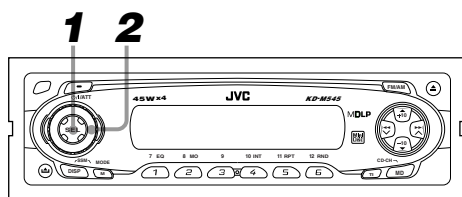
(放送局名はスクロール表示されません)

エクスターナル インプット EXT INPUT

CD チェンジャー端子に他の機器を接続したときは「LINE INPUT」に切替えます。
ソース(音源)を「ラジオ」にしてから切替えます。

- **CD CHANGER** : CD チェンジャーをつなぐとき
(お買上げ時の状態)
- **LINE INPUT** : 他の機器をつなぐとき

音量・音質の調節



1 SELを押して調節したい項目を選ぶ



・「ボン・ボン」と押すごとに以下のように変わります。

バス トレブル フェーダー バランス
BAS → TRE → FAD → BAL
 ↑ ↓
 ボリューム ラウドネス
VOLUME ← LOUD →

・音量調節(VOLUME)のみのときは、回転ボリュームを直接回して調節します。

5秒以内に

2 SELを回して音量・音質を調節する



BAS (低音)	低音が減衰する	低音が強調される
TRE (高音)	高音が減衰する	高音が強調される
FAD (フェーダー)	フロントの音量が下がる	リアの音量が下がる
BAL (バランス)	右チャンネルの音量が下がる	左チャンネルの音量が下がる
LOUD (ラウドネス)	ラウドネス OFF	ラウドネス ON
VOLUME (音量)	音量が下がる	音量が上がる

・調節から5秒後に、表示窓は自動で前の表示に戻ります。

● 音量・音質の初期設定状態と調節範囲

	初期設定	調節範囲
BAS(低音)	00(フラット)	-06~+06
TRE(高音)	00(フラット)	-06~+06
FAD(フェーダー)	00(センター)	リア ^{フロント} R06~F06
BAL(バランス)	00(センター)	リフト ^{ライト} L06~R06
LOUD(ラウドネス)	OFF	ON/OFF
VOLUME(音量)	15	00~50

＜お知らせ＞

- ・ラウドネス「ON」に設定すると、表示窓の「LOUD」表示が「LOUD」表示に変わります。小音量時の低音・高音が増強され聞きやすくなります。
- ・フェーダー調節は、4スピーカー接続のときに限り調節してください。
- ・調節したレベルが一時的に表示窓に表示されます。

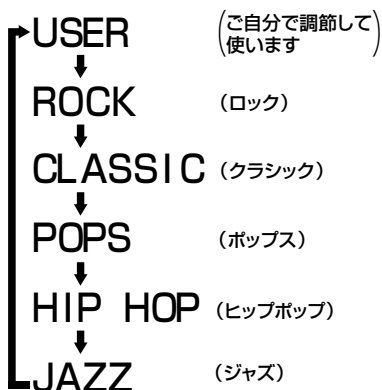
EQボタンで音質を選ぶ



- ・MODEボタンを押したあと…
- ・くり返し押ししてEQパターンを選びます。
- ・表示窓のMODE表示が消える前に操作します。



EQ(イコライザー)ボタンを使うと、お聞きになる音楽のジャンルに合わせて音質が選べます。



〈お知らせ〉

- ・「ROCK～JAZZ」を選ぶと表示窓の「EQ」表示が「EQ」表示に変わります。
- ・「USER」は、お買い上げ時フラットな状態になっております。
- ・「ROCK」と「HIP HOP」は、お買い上げ時ラウドネス「オン」に設定されております。
- ・リモコン(RM-RK41)で操作するとき



リモコンのSOUNDボタンを押すと、EQパターンが上記の順にダイレクトに選べます。

EQのメモリー内容を変える

EQの各パターンは、好みの音質に調節しメモリーしておくことができます。

1 ソース(音源)を選ぶ

- ・ラジオまたはMDから選びます。

2 MODE M を押したあと EQ 1 でいずれかのEQパターンを選ぶ

- ・「USER～JAZZ」のいずれかが選ばれます。

3 SEL を押して「BAS」または「TRE」を選ぶ

- ・現在のレベルが表示されます。
- ・ラウドネスを「オン↔オフ」したいときは、「LOUD」を選びます。

4 SEL で音質を調節する



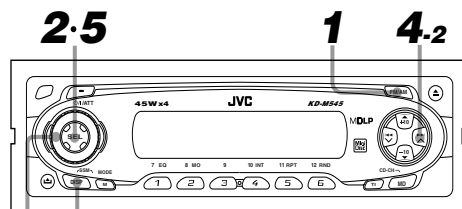
- ・手順3と4をくり返して「BAS」と「TRE」を調節し、「LOUD」のオン/オフを選びます(⇒28ページ参照)。

- ・調節から5秒後に、表示窓は自動で前の表示に戻ります。調節したレベルが手順2で選んだEQパターンにメモリーされます。

文字の入力のしかた

文字の入力と修正・削除

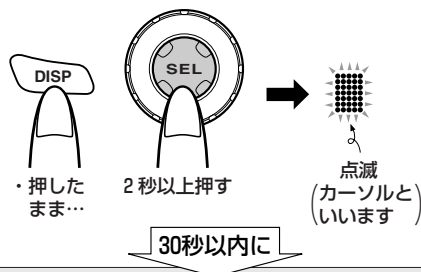
放送局名を32局分、最大10文字まで入力できます。



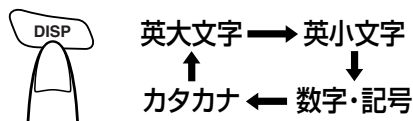
4.1 2.3

1 ソース(音源)を「ラジオ」にし、放送局を受信する

2 DISP を押したまま SEL を同時に2秒以上押す



3 DISP で文字の種類を選ぶ

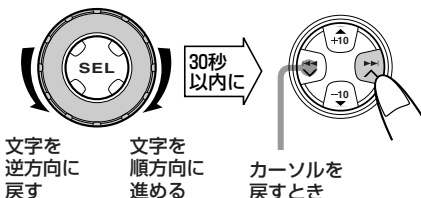


・カーソルと文字の種類の手前文字が交互に点滅表示されます。文字の種類については31ページの「文字配列表」をご覧ください。

30秒以内に

4 SEL と 右矢印 で局名を入力する

(4.1と4.2をくり返す)



4.1 文字を選び… **4.2** カーソルを右に移す

・文字を間違えたときは、**左矢印** ボタンでカーソルを戻し回転ボリュームで正しい文字を上書きします。スペース(空白)を選んで**右矢印** ボタンを押すと、文字を消すこともできます。

5 SEL を押して文字を確定する



〈お知らせ〉

- 文字を確定するときは、必ずSELボタンを押して下さい。押さないと確定されません。
- 33局目の放送局名を入力すると、「NAME FULL」が表示されます。
- 全てスペース(空白)を入力し、確定すると局名を消すことができます。
- 局名を入力したあとDISPボタンを1秒以上押したときも、全て消すことができます。このあと必ずSELボタンを押して確定してください。削除されます。メーカープリセットの放送局名に戻すときは、**26, 27**ページのStationSetで「ご利用の地域」を選びます。

放送局名一覧

文字の入力のしかた・放送局名一覧

文字配列表

●英大文字

A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L
M	N	O	P	Q	R
S	T	U	V	W	X
Y	Z	(空白)			

●英小文字

a	b	c	d	e	f
g	h	i	j	k	l
m	n	o	p	q	r
s	t	u	v	w	x
y	z	(空白)			

●数字・記号

0	1	2	3	4	5
6	7	8	9	!	”
#	\$	%		'	(
)	*	+	,	-	.
/	:	;	<	=	>
?	@	_	`	(空白)	

●カタカナ

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ	ユ	ヨ		
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ	ヲ	ン		
ア	イ	ウ	エ	オ
ヤ	ユ	ヨ	ツ	
ー	°	´	(空白)	

<お知らせ>

- 本機は、この「文字配列表」以外の文字・記号は入力できません。

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
北海道(FM)	AIR-G'	AIR-G'	札幌	80.4MHz
	FMノースウェーブ	FMノースウェーブ	〃	82.5MHz
	NHK-FM	NHK-FM	〃	85.2MHz
	〃	〃	旭川	85.8MHz
	〃	〃	北見	86.0MHz
	〃	〃	函館	87.0MHz
	〃	〃	帯広	87.5MHz
	〃	〃	室蘭	88.0MHz
	〃	〃	釧路	88.5MHz
	〃	〃	〃	〃
北海道(AM)	NHK第1	NHKダイ1	札幌	567kHz
	〃	〃	釧路	585kHz
	〃	〃	帯広	603kHz
	〃	〃	旭川	621kHz
	STVラジオ	STVラジオ	函館	639kHz
	NHK第1	NHKダイ1	〃	675kHz
	NHK第2	NHKダイ2	北見	702kHz
	〃	〃	札幌	747kHz
	HBCラジオ	HBCラジオ	旭川	864kHz
	〃	〃	室蘭	864kHz
STVラジオ	STVラジオ	釧路	882kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	函館	900kHz	
北海道(AM)	STVラジオ	STVラジオ	網走	909kHz
	NHK第1	NHKダイ1	室蘭	945kHz
	STVラジオ	STVラジオ	帯広	1,071kHz
	NHK第2	NHKダイ2	室蘭	1,125kHz
	〃	〃	帯広	1,125kHz
	〃	〃	釧路	1,152kHz
	NHK第1	NHKダイ1	北見	1,188kHz
	STVラジオ	STVラジオ	旭川	1,197kHz
	HBCラジオ	HBCラジオ	帯広	1,269kHz
	HBCラジオ	HBCラジオ	札幌	1,287kHz
〃	〃	稚内	1,368kHz	
〃	〃	釧路	1,404kHz	
STVラジオ	STVラジオ	札幌	1,440kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	網走	1,449kHz	
NHK第2	NHKダイ2	函館	1,467kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	名寄	1,494kHz	
NHK第2	NHKダイ2	旭川	1,602kHz	

放送局名一覧 (つづき)

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
東 北 FM	FM岩手	FMイワテ	盛岡	76.1MHz
	FM仙台	Date FM	仙台	77.1MHz
	エフエム青森	エフエムアオモリ	青森	80.0MHz
	FM山形	FMヤマガタ	山形	80.4MHz
	ふくしまFM	フクシマFM	郡山	81.8MHz
	NHK-FM	NHK-FM	山形	82.1MHz
	〃	〃	仙台	82.5MHz
	FM秋田	FMアキタ	秋田	82.8MHz
	NHK-FM	NHK-FM	盛岡	83.1MHz
	〃	〃	福島	85.3MHz
〃	〃	青森	86.0MHz	
〃	〃	秋田	86.7MHz	
東 北 AM	NHK第1	NHKダイ1	盛岡	531kHz
	〃	〃	山形	540kHz
	IBC岩手放送	IBCイワテハウス	盛岡	684kHz
	NHK第2	NHKダイ2	秋田	774kHz
	NHK第1	NHKダイ1	仙台	891kHz
	山形放送	ヤマガタハウス	山形	918kHz
	秋田放送	アキタハウス	秋田	936kHz
	NHK第1	NHKダイ1	青森	963kHz
	NHK第2	NHKダイ2	仙台	1,089kHz
	青森放送	アオモリハウス	青森	1,233kHz
東北放送	トウホクハウス	仙台	1,260kHz	
東 北 FM	NHK第1	NHKダイ1	福島	1,323kHz
	NHK第2	NHKダイ2	盛岡	1,386kHz
	ラジオ福島	ラジオフクシマ	福島	1,458kHz
	NHK第1	NHKダイ1	秋田	1,503kHz
	NHK第2	NHKダイ2	山形	1,521kHz
	AFN	AFN	三沢	1,575kHz
	NHK第2	NHKダイ2	福島	1,602kHz
	インターFM	インターFM	東京	76.1MHz
	FM栃木	レディオ・ベリー	宇都宮	76.4MHz
	放送大学	ハウスウダイガク	東京	77.1MHz
BAY-FM	BAY-FM	船橋	78.0MHz	
FM-FUJI	FM-FUJI	三ツ峠	78.6MHz	
東 北 FM	放送大学	ハウスウダイガク	前橋	78.8MHz
	NACK 5	NACK 5	さいたま	79.5MHz
	TOKYO FM	TOKYO FM	東京	80.0MHz
	NHK-FM	NHK-FM	宇都宮	80.3MHz
	〃	〃	千葉	80.7MHz

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数	
東 北 FM	J-WAVE	J-WAVE	東京	81.3MHz	
	NHK-FM	NHK-FM	前橋	81.6MHz	
	〃	〃	横浜	81.9MHz	
	〃	〃	東京	82.5MHz	
	〃	〃	水戸	83.2MHz	
	FMヨコハマ	FMヨコハマ	横浜	84.7MHz	
	NHK-FM	NHK-FM	さいたま	85.1MHz	
	FM群馬	FMグンマ	前橋	86.3MHz	
	東 北 FM	NHK第1	NHKダイ1	東京	594kHz
		NHK第2	NHKダイ2	〃	693kHz
AFN		AFN	〃	810kHz	
TBSラジオ		TBSラジオ	〃	954kHz	
文化放送		ブンカハウス	〃	1,134kHz	
茨城放送		イバラキハウス	水戸	1,197kHz	
ニッポン放送		ニッポンハウス	東京	1,242kHz	
ラジオ日本		ラジオニッポン	横浜	1,422kHz	
栃木放送		トチギハウス	宇都宮	1,530kHz	
中 部 地 方 FM		FM福井	FMフクイ	福井	76.1MHz
	FM新潟	FMニイガタ	新潟	77.5MHz	
	ZIP FM	ZIP FM	名古屋	77.8MHz	
	新潟県民エフエム	FM Port	新潟	79.0MHz	
	K-MIX	K-MIX	静岡	79.2MHz	
	RADIO-i	RADIO-i	名古屋	79.5MHz	
	FM長野	FM ナガノ	美ヶ原	79.7MHz	
	岐阜FM	ギフ FM	高山	80.0MHz	
	FM石川	FM イシカワ	金沢	80.5MHz	
	中 部 地 方 FM	FM AICHI	FMA	名古屋	80.7MHz
NHK-FM		NHK-FM	富山	81.5MHz	
〃		〃	金沢	82.2MHz	
〃		〃	新潟	82.3MHz	
〃		〃	名古屋	82.5MHz	
FM とやま		FM トヤマ	富山	82.7MHz	
FM-FUJI		FM-FUJI	坊ヶ峰	83.0MHz	
NHK-FM		NHK-FM	福井	83.4MHz	
〃		〃	岐阜	83.6MHz	
〃		〃	長野	84.0MHz	
〃	〃	甲府	85.6MHz		
〃	〃	静岡	88.8MHz		

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
中部地方(AM)	NHK第2	NHKダイ2	静岡	639kHz
	NHK第1	NHKダイ1	富山	648kHz
	〃	〃	名古屋	729kHz
	北日本放送	キタニホンホウソウ	富山	738kHz
	YBSラジオ	YBSラジオ	甲府	765kHz
	NHK第1	NHKダイ1	長野	819kHz
	NHK第1	NHKダイ1	新潟	837kHz
	福井放送	フクイホウソウ	福井	864kHz
	NHK第1	NHKダイ1	静岡	882kHz
	NHK第2	NHKダイ2	名古屋	909kHz
	NHK第1	NHKダイ1	福井	927kHz
	〃	〃	甲府	927kHz
	NHK第2	NHKダイ2	富山	1,035kHz
	CBCラジオ	CBCラジオ	名古屋	1,053kHz
	信越放送	シンエツホウソウ	長野	1,098kHz
	北陸放送	ホクリクホウソウ	金沢	1,107kHz
	新潟放送	ニイガタホウソウ	新潟	1,116kHz
	NHK第1	NHKダイ1	金沢	1,224kHz
	東海ラジオ	トウカイラジオ	名古屋	1,332kHz
	NHK第2	NHKダイ2	金沢	1,386kHz
静岡放送	シズオカホウソウ	静岡	1,404kHz	
岐阜ラジオ	ギフラジオ	岐阜	1,431kHz	
NHK第2	NHKダイ2	長野	1,467kHz	
〃	〃	福井	1,521kHz	
〃	〃	新潟	1,593kHz	
〃	〃	甲府	1,602kHz	
近畿地方(FM)	FM CO-CO-LO	CO-CO-LO	生駒山	76.5MHz
	E-Radio	E-Radio	滋賀	77.0MHz
	Kiss-FM KOBE	Kiss-FM	姫路	77.6MHz
	FM 三重	FM ミエ	津	78.9MHz
	FM 802	FM 802	大阪	80.2MHz
	NHK-FM	NHK-FM	津	81.8MHz
	〃	〃	京都	82.8MHz
	〃	〃	大津	84.0MHz
	〃	〃	和歌山	84.7MHz
	FM 大阪	fm osaka	大阪	85.1MHz
	NHK-FM	NHK-FM	神戸	86.5MHz
	〃	〃	奈良	87.4MHz
	〃	〃	大阪	88.1MHz
	FM 京都	α-STATION	京都	89.4MHz
Kiss-FM KOBE	Kiss-FM	神戸	89.9MHz	

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
近畿地方(AM)	AM KOBE	AM KOBE	神戸	558kHz
	NHK第1	NHKダイ1	京都	621kHz
	〃	〃	大阪	666kHz
	NHK第2	NHKダイ2	大阪	828kHz
	ABCラジオ	ABCラジオ	〃	1,008kHz
	KBS京都	KBSキョウト	京都	1,143kHz
	MBSラジオ	MBSラジオ	大阪	1,179kHz
	ラジオ大阪	ラジオオオサカ	〃	1,314kHz
	和歌山放送	ワカヤマホウソウ	和歌山	1,431kHz
	中国地方(FM)	岡山エフエム放送	FMオカヤマ	岡山
エフエム山陰		エフエムサンイン	松江	77.4MHz
広島FM		ヒロシマFM	広島	78.2MHz
FM 山口		FMヤマグチ	山口	79.2MHz
NHK-FM		NHK-FM	松江	84.5MHz
〃		〃	山口	85.3MHz
〃		〃	鳥取	85.8MHz
エフエム山陰		エフエムサンイン	浜田	86.6MHz
NHK-FM		NHK-FM	広島	88.3MHz
〃		〃	岡山	88.7MHz
中国地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	岡山	603kHz
	〃	〃	山口	675kHz
	NHK第2	NHKダイ2	広島	702kHz
	山口放送	ヤマグチホウソウ	周南	765kHz
	山陰放送	サンインホウソウ	米子	900kHz
	NHK第1	NHKダイ1	下関	1,026kHz
	NHK第1	NHKダイ1	広島	1,071kHz
	NHK第2	NHKダイ2	鳥取	1,125kHz
	NHK第1	NHKダイ1	松江	1,296kHz
	中国放送	チュウゴクホウソウ	広島	1,350kHz
NHK第1	NHKダイ1	鳥取	1,368kHz	
中国地方(FM)	NHK第2	NHKダイ2	山口	1,377kHz
	〃	〃	岡山	1,386kHz
	山陽放送	サンヨウホウソウ	岡山	1,494kHz
	AFN	AFN	岩国	1,575kHz
	NHK第2	NHKダイ2	松江	1,593kHz
	四国地方(FM)	FM 香川	FM カガワ	高松
FM 愛媛		FM エヒメ	松山	79.7MHz
FM 徳島		FM トクシマ	徳島	80.7MHz
FM 高知		FM コウチ	高知	81.6MHz
NHK-FM		NHK-FM	徳島	83.4MHz
〃		〃	徳島	83.4MHz

放送局名一覧(つづき)

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
四国地方(FM)	NHK-FM	NHK-FM	高松	86.0MHz
	〃	〃	高知	87.5MHz
	〃	〃	松山	87.7MHz
四国地方(AM)	高知放送	コウチホウソウ	高知	900kHz
	NHK第1	NHKダイ1	徳島	945kHz
	〃	〃	松山	963kHz
	〃	〃	高知	990kHz
	NHK第2	NHKダイ2	高松	1,035kHz
	南海放送	ナンカイホウソウ	松山	1,116kHz
	NHK第2	NHKダイ2	高知	1,152kHz
	四国放送	シコクホウソウ	徳島	1,269kHz
	NHK第1	NHKダイ1	高松	1,368kHz
	西日本放送	ニシニホンホウソウ	〃	1,449kHz
NHK第2	NHKダイ2	松山	1,512kHz	
九州地方	Love FM	Love FM	福岡	76.1MHz
	FM中九州	FMナカキュウシュウ	熊本	77.4MHz
	FM佐賀	FMサガ	佐賀	77.9MHz
	CROSS FM	CROSS FM	福岡	78.7MHz
	SMILE-FM	SMILE-FM	長崎	79.5MHz
	FM鹿児島	FMカゴシマ	鹿児島	79.8MHz
	FM福岡	FMフクオカ	福岡	80.7MHz
	NHK-FM	NHK-FM	佐賀	81.6MHz
	FM宮崎	FMミヤザキ	宮崎	83.2MHz
	NHK-FM	NHK-FM	長崎	84.5MHz
〃	〃	福岡	84.8MHz	
〃	〃	熊本	85.4MHz	
九州地方(FM)	NHK-FM	NHK-FM	鹿児島	85.6MHz
	〃	〃	北九州	85.7MHz
	〃	〃	佐世保	86.0MHz
	〃	〃	宮崎	86.2MHz
	FM大分	FMオオイタ	大分	88.0MHz
	NHK-FM	NHK-FM	〃	88.9MHz
	九州地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	宮崎
〃		〃	鹿児島	576kHz
〃		〃	福岡	612kHz
NHK第1		NHKダイ1	大分	639kHz
〃		〃	長崎	684kHz
〃		〃	熊本	756kHz
NHK第2		NHKダイ2	熊本	873kHz

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
九州地方(AM)	宮崎放送	ミヤザキホウソウ	宮崎	936kHz
	NHK第1	NHKダイ1	佐賀	963kHz
	NHK第2	NHKダイ2	福岡	1,017kHz
	大分放送	オオイタホウソウ	大分	1,098kHz
	南日本放送	ミナミニホンホウソウ	隼人	1,107kHz
	熊本放送	クマモトホウソウ	熊本	1,197kHz
	長崎放送	ナガサキホウソウ	長崎	1,233kHz
	RKBラジオ	RKBラジオ	福岡	1,278kHz
	NHK第2	NHKダイ2	長崎	1,377kHz
	〃	〃	鹿児島	1,386kHz
九州地方(AM)	KBCラジオ	KBCラジオ	福岡	1,413kHz
	NHK第2	NHKダイ2	大分	1,467kHz
	〃	〃	宮崎	1,467kHz
	AFN	AFN	佐世保	1,575kHz
	沖縄(FM)	FM沖縄	FMオキナワ	那覇
NHK-FM		NHK-FM	沖縄	88.1MHz
AFN-沖縄		FM AFN	〃	89.1MHz
沖縄(AM)	NHK第1	NHKダイ1	沖縄	549kHz
	AFN	AFN	〃	648kHz
	琉球放送	リュウキュウホウソウ	那覇	738kHz
	ラジオ沖縄	ラジオオキナワ	〃	864kHz
	NHK第2	NHKダイ2	〃	1,125kHz

コントロールパネルの着脱

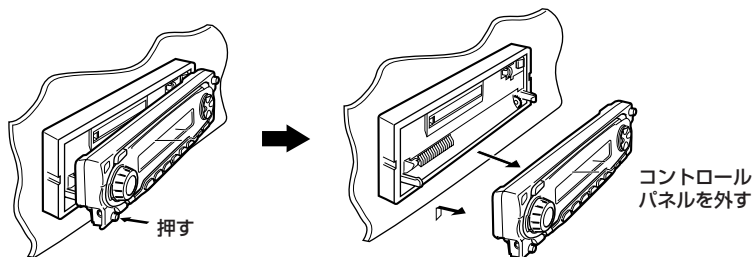
コントロールパネルを外す

1 電源 / ATT ボタンを1秒以上押して電源を「切」にする



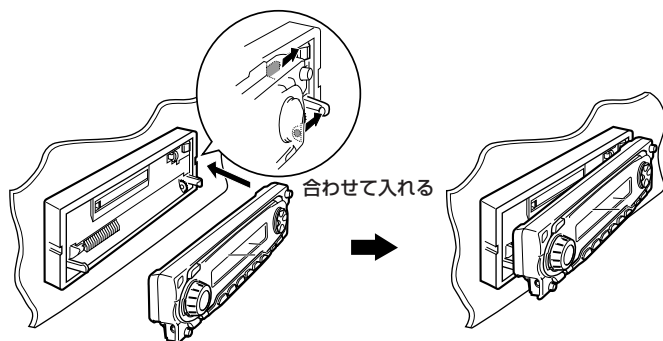
・1秒以上押す。

2 凸 (コントロールパネル取り出し) ボタンを押す

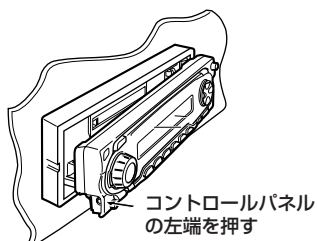


コントロールパネルを取り付ける

1 コントロールパネルの右側を本体に合わせて入れる



2 コントロールパネルの左端を「カチッ」と音がするまで押す

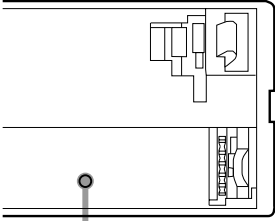


〈お知らせ〉

- お買い上げ時は、コントロールパネルが本体から外れています。

故障かな?と思う前に

—おや?故障かな?と思ったら…修理を依頼される前にもう一度お確かめください。—

症 状	原 因 ・ 処 置
<p>どのボタンを押しても正しく動作しない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 雑音などの影響で内蔵のマイコンが誤動作している。 → コントロールパネルを外し(→35ページ参照)、ボールペンなどで軽くリセットボタンを押す。  <p>リセットボタン</p> <p>(時計の設定や放送局などのメモリー内容が取り消され、お買い上げの状態に戻ります)</p>
<p>電源を切っても「ATT」表示が点滅する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ⓪/I(電源)/ATTボタンを「SEE YOU」が表示されるまで(1秒以上)押す。
<p>電源が入らない。 (DISPボタンを押すと)時計は表示される</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源(ACCライン)コード(赤)が接続されていないため。 ● 車のエンジンキーが「OFF」またはACC「OFF」のため(→12ページ参照)。
<p>MDの取り出しができない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 盗難防止状態になっている。 → MD/CD-CHボタンを押したまま⓪/I(電源)/ATTボタンを同時に2秒以上押す(→20ページ参照)。
<p>MDを入れても音が出ない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量を適度に調節する。 ● 内部のレンズが結露(つゆつき)している。 → ラジオを聞くなどして1~2時間待つ。
<p>MDが入らない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● MDが裏返しになっている。 → ラベル面を上にして、⇨や△の表示に従って正しく入れる。
<p>MDの演奏が始まらない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● MDの読み取りでエラーが発生したため。 → ▲(MD取出し)ボタンを押したあとMDを入れ直す。または他のMDを入れ直して本機が異常でないか確かめる。

〈お知らせ〉

- 本機の故障や不具合等により、利用の機会を逸したために発生した損害等の補償については、ご容赦ください。

症 状	原 因 ・ 処 置
放送がうまく受信できない。 雑音が多くて聞きにくい。 AMラジオが受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナの接続を確かめる。またはアンテナが十分に伸びているか確かめる。 ● オートアンテナコントロール端子(またはアンテナブラスター電源端子)に本機の「アンテナコントロール電源」コード(青)を正しく接続する。 ● 車両側のアンテナ線からアンテナコントロール端子が出ている場合、本機の「アンテナコントロール電源」コード(青)をこの端子に接続する。 ● 放送局の周波数に正しく合わせる。 ● 携帯電話などを本機から離す。
MDの出し入れのとき音が途切れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● MDの出し入れのときは、音声にミュートイングをかけて雑音の発生を防いでいるため故障ではありません。

こんな表示のときは

症 状	原 因 ・ 処 置
NO DISC	<ul style="list-style-type: none"> ● MDが入っていないときMD/CD-CHボタンを押したため。 →MDを入れる。
HIGH TEMP	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の内部の温度が異常に高くなっている。 →▲(MD取出し)ボタンを押したあとラジオに切換えて温度が下がるのを待つ。
NO PRE ADJ.	<ul style="list-style-type: none"> ● 雑音などの影響でプリセットデータに異常が発生している。 →お買い上げの販売店にご連絡ください。
EJECT ERR	<ul style="list-style-type: none"> ● MDの取り出しができなかったとき。 →MD挿入口の障害物を取り除き▲(MD取出し)ボタンを押す。
● CDチェンジャー	
RESET 8	<ul style="list-style-type: none"> ● CDチェンジャーとの通信エラーが発生したため。 →CDチェンジャーとの接続コードを確認する。
RESET <small>数字</small> ○	<ul style="list-style-type: none"> ● CDチェンジャー本体にエラーが発生したため。 →CDチェンジャーの取扱説明書の「エラーコードについて」をご覧ください。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げ販売店または別紙の「JVCカーAV 製品 サービス窓口案内」をご覧のうえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

持込修理

36～37ページの「故障かな?と思う前に」に従ってお調べください。それでもなお正しく動作しないときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。このとき不具合の発生したMDなどのメディアも、一緒にご持参ください。

保証期間は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

便利メモ	お買い上げ日	
	お買い上げ店名	☎() -

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係会社（以下、当社）にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
 - ② 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

主な仕様

●本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

MDプレーヤー部

- 型 式：ミニディスクデジタルオーディオシステム
- 再生時間：再生モードSP：80分
(MD80使用時) LP2：160分
LP4：320分
- チャンネル数：2チャンネル・ステレオ
- 周波数特性：20Hz～20kHz
- ダイナミックレンジ：92dB
- S N 比：93dB

チューナー部

- アンテナ端子：外部FM/AM兼用アンテナコネクター×1
(JASOプラグ仕様)
- FMチューナー部
 - 受信周波数：76.0MHz～90.0MHz
 - 実用感度：14.3dBf(1.43 μ V/75 Ω)
- AMチューナー部
 - 受信周波数：522kHz～1,629kHz
 - 実用感度：27dB μ (22.4 μ V)

オーディオアンプ部

- 最大出力：フロント 45W+45W
(4 Ω 、1kHz)
リア 45W+45W
(4 Ω 、1kHz)
- 適合インピーダンス：4 Ω (4 Ω ～8 Ω で使用可能)
- 入力端子：DINジャック×1
- 出力端子：LINE OUT(1系統、リア)、
2.0V/1k Ω

電源部・その他

- 電源電圧：DC14.4V(11V～16Vで使用可能)
マイナスアース専用
- 取付寸法：幅178mm×高さ50mm×奥行150mm
- 外形寸法：幅178mm×高さ50mm×奥行167mm
- 質量：約1.3kg(付属品含まず)
- 本機は、ドルビーラポラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

付属品

・リモコン(RM-RK41)	1
・電池(CR2025)	1
・接続コード*(16ピンコネクター)	1
・ネジ(M5×8mm)	4
・皿ネジ(M5×8mm)	4

別売りのオプション品

- MDレンズクリーナー：CL-MLA
- RCA PIN コード：CN-505E(長さ0.5m)
CN-510E(長さ1m)
CN-520E(長さ2m)
- 変換コード：KS-U57(RCAプラグ)
KS-U58(ステレオミニプラグ)

- 別売りのオプション品は、お買い上げの販売店で求めください。
(品番は変更されることがあります)

お手入れ

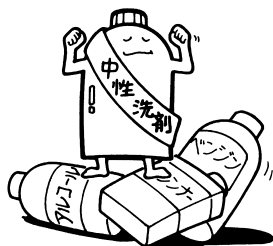
本体の清掃

パネル面が汚れたら柔らかい布などで**からぶ**きしてください。

汚れがひどいときは、水または中性洗剤を少し布につけてふき、あとは**からぶ**きしてください。

ご注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げをいためることがあります。



ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに
関するご相談

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
JVCカーAV お客様ご相談センター

別紙の

「JVCカーAV 製品サービス窓口案内」を
ご覧ください。

☎ 0120-977-846 (フリーコール)
FAX (027)254-8927

受付時間 10:00~18:00

(土、日、祝日、当社休日を除く)

〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1

- ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについては、38ページをご覧ください。

ビクターインターネットホームページアドレス <http://www.victor.co.jp/>

カーAVホームページアドレス <http://www.jvc-victor.co.jp/car/>

JVC

日本ビクター株式会社

AV&マルチメディアカンパニー

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12